

208mm



町民みんな、おもてなしの心で準備中です！

わたしたちと一緒に輪になって楽しみましょう！



白老民族芸能保存会のみなさん



ひょっとこ踊り白老愛好会のみなさん



フラ&クヒチアン ヤジマファレのみなさん



西川流駒会のみなさん



虎杖浜越後踊り保存会のみなさん



白老町のみなさん

白老町は今、多文化共生のまちづくりの実現へ向け
みんなで楽しめるプログラムを造成中です！

ご興味がある方、団体の方は、白老観光協会までお問い合わせください！

210mm

北日本初の国立博物館が白老町に誕生。



2020年4月24日「民族共生象徴空間」オープン
愛称は「ウポポイ」(おおぜいで歌うこと)

民族共生象徴空間とは

アイヌ文化復興等に関するナショナルセンターです。「民族共生象徴空間」は、我が国の貴重な文化でありながら存続の危機にあるアイヌ文化を復興・発展させる拠点として、また、我が国が将来に向けて、先住民族の尊厳を尊重し差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴という、重要な意義を有する国家的プロジェクトとして、2020年4月24日の一般公開に向けて、北海道白老郡白老町に整備を進めています。

アイヌ文化の復興等を促進するための主要施設として、北日本初の国立博物館としてアイヌの歴史や文化を様々な視点からわかりやすく紹介する「国立アイヌ民族博物館」、アイヌの方々の対話や交流を通じてアイヌ文化を体感できる体験型フィールドミュージアムの「国立民族共生公園」、アイヌの方々による尊厳ある慰霊を実現するための「慰霊施設」を整備するとともに、年間100万人の来場者を目指します。

アイヌ民族文化財団ホームページより抜粋

白老町の多文化共生。

白老町としてもアイヌ文化をさらに世界に発信し、より多くの人に関心を持って頂きたいと願っています。これを好機として捉え、国籍や民族の「共生」だけでなく、暮らしの共生、産業の共生、文化の共生により、互いに理解と対話を深め、あらゆる物事の発展を目指して行きます。そのため、さまざまな国籍の多くの人々が白老町にお越し頂いた際、町全体でおもてなしがなされ、交流や繋がりがさらに広がっていくことを思い、あらゆるおもてなしの準備を進めています。



多文化共生のまち、しらおい
◇ 北海道 白老町 ◇

210mm

SHIRAOI

HOKKAIDO

全コース完全予約制



町民みんなでおもてなし。白老を知って参加するプログラム！

貝殻や白老のお花のプリザーブドフラワーなどでクラフト体験と、アイヌ文化に触れる。

思い出の品をカフェでゆっくりと作って見ませんか？

アイヌ伝統料理を堪能し、民族衣装や民族楽器も気軽に体験できます。

しらおいの歴史、丸ごと体験。

仙台藩白老元陣屋資料館で、白老とアイヌの歴史を知る。

208mm

白老町民とレッツ盆ダンス！

いろいろな衣装を着て、伝統の踊りを一緒に体感。

町民みんなで一つの輪をつかって、「盆踊り」などを踊り、楽しい時間を過ごして日本の伝統文化に触れて見ませんか？

白老町民が集まり、あなたをおもてなします。



それぞれが、それぞれのスタイルで、自由に楽しんでもらえれば最高です。



ひょっとこのお面を付けて、コミカルな動きを経験してみるのも楽しく、アイヌ民族衣装を着て伝統の踊り「イヨマンテリムセ」を一緒に体験することも。また、幻想的で不思議な音色を奏でる「ムックリ」の演奏を目の前で聞くことも出来ます。



ひょっとこのお面を付けてひょっとこ踊り



イヨマンテリムセは代表的な踊り



アイヌ文化の伝統楽器「ムックリ」の生演奏は感動

多文化共生のまちづくりへ

それぞれの人が持つ歴史や文化、それぞれの考え方や生き方が違う人種。お互いが尊重し、認め合い、つながり合い、支え合う町へと白老町が動いています。そのひとつの表現として、世界の人々が繋がることのできる「盆ダンス」や「巨大パッチワークづくり」を行っています。この多文化共生への取り組みに是非参加して見てください。言葉は通じなくとも、「盆ダンス」が心を一つに繋げます。